



<http://www.minamih.net/>  
15・5・24(日)  
南NEWS NO14

## 6年生むさしの上位リーグ3位！！

3位以上は久しぶりです。5年生の都大会で優勝し、6年東京都トップリーグのブロックで町田JFCも破り現在リーグトップを走る西原には0-1で惜敗しましたが、2勝2敗1分けの成績で3位に入りました。  
v s 西原0-1, v s 白百合1-1, v s 大和北1-3, v 東八王子3-1, v s 青梅1-0のスコアです。  
青梅は南には敗れましたが、西原を2-0で破っています。ドリブルもパスも上手いレベルの高いチームです。そのチームと互角に渡り合い1-0で勝った南の6年生は強いのです。5月31日の拓大杯1回戦v s 小宮、力を出し切れれば、勝つことができます。その後の西原に勝った君たち。それだけのものを準備してきたみんなです。どのチームにも負けないものを持っているのです。  
b y 南のアンパンマン

## 少女16B/U-12リーグBグループの結果

5月6日(水) 東加平小(足立区)



- 技を全部出して、試合を楽しむ
  - 1試合目南八王子0-4府中なでしこ
  - 2試合目南八王子1-1はやぶさFC
- リーグ4戦で2分け2敗です。

1試合目はBグループの中でも実力上位のチーム相手にディフェンス面で早いアプローチでボールを奪いに行くことができ、いい前半の戦いぶりでした。

2試合目はノゾミが初戦後に体調不良で前半ベンチでお休みの影響もあったか、1試合目のような入りができませんでした。狭いグラウンドでゴールキーパーのパントキックの応戦のようなゲームとなり消化不良な試合となってしまいました。

1試合目でできたディフェンス面の良さを続け、マイボールの際に一人一人がドリブル、ターンをもっと出す、チャレンジすることが今後の試合で必要なことだと思います。逃げのパスや不要なパスは極力減らすよう伝え続けていきます。  
b y 加藤コーチ

## G A M B A ったね！！

少女法政大学CUP杯準優勝！！ 5月17日(日)法政大学

- めあて 練習したことを発揮して試合を楽しむ
  - 1試合目 南八王子2-1藤野FC2000
  - 2試合目 南八王子2-1なかのSC
  - 3試合目 南八王子3-0町田相原FC
- リーグ戦3連勝で1位となり決勝進出。

## ○決勝 南八王子0-5南大沢FC

残念ながら優勝は逃し、準優勝でした。

かなり暑い中での4試合でしたが、最後まで頑張りぬきました。

決勝は4点差がつきましたが、終了間際にノゾミのフリーキックが決まり一矢報いました。

後半相手のエースの子をカナサがマンマークしてよく抑え、後半だけですと1対1のタイスコアでした。

U12リーグの後半戦、春季カップの準決勝へ弾みをつける大会になりました。  
b y 加藤コーチ

## 3年生練習試合 5月17日(日) @文化大 対戦相手：東八王子FC

○めあて：スペースへドリブル 門を取るドリブル  
いろいろな技やターンにいっぱいチャレンジ！



○15分×2本 10分×8本 5対9  
得点者：佐藤君(2) 高木君 石橋君 柴田君

文化大Gに東八王子さんを迎えての練習試合は得点を取ったり取られたりで見応えのある内容でした、試合前、春季カップで失点が多かった自陣ゴールキックの受け方を修正した結果、ゴールキックからの失点は1点もありませんでした。

失点シーンはゴール前で逆サイドにパスをされ、フリーの選手に渡ってしまった時と、裏にパスが通ってしまったシーンがほとんどで今後修正はできるものです。ドリブル力、走力では南八王子が上回っていました。

この日、佐藤君が左サイドで奪ったボールを逆サイドまで運びそこから縦に抜けゴールキーパーもかわして決めた得点を皮切りに、石橋君のガッツあふれるドリブルからの得点、柴田君の相手陣内から奪ったボールを一気に運んでの得点、高木君の左足での上手いトラップからの得点など良いシーンが見られました。中西君の守備の走りや攻撃のランウィズザボール、松風君のダブルタッチから門を取るドリブル、内田君のルーレットや献身的な走りなど練習の成果がたくさん出ていました。全員にスペースへのドリブルの意識があり縦のみではなく横方向へのドリブルにチャレンジしていました。全試合でゴールキーパーにチャレンジした慶伊君は、良い判断からの勇気ある飛び出しで、最後までゴールを守り切りました。

全員がサッカーを楽しんでいる様子で、コーチも見ている嬉しいです。練習でやっていることをすぐに吸収できるプレゴールデンエイジからゴールデンエイジの素晴らしい実感できます。M-T-Mを繰り返し、トライアンドエラー、みんなで励まし合いながらみんなでのチームを作って行こう！  
b y 清水コー

